

私たちの行く末

香港・台湾の来し方と

社会や個人の〈在り方〉は時代とともに移り変わります。予測困難なVUCAの時代といわれますが、歴史に学ぶことで未来の見通しが立てられることもあるのではないのでしょうか。

今回は、社会や個人の在り方が変化した経緯をもつ香港・台湾を題材に、その歴史を紐解きながら彼らの〈いま〉をめぐる思索を進めます。現地の人々の動向が、実は〈私〉たちのこれからの在り方に関係していることを、地域・市民のみなさまとともに考える機会をもつことで、これからの社会づくりに道筋を立てていく一助になれば幸いです。

PROGRAM

- 13:00 **開会挨拶**
金丸 裕一
社会システム研究所長／経済学部 教授
- 13:05 **鄭成功の描かれ方**
— 1852年平戸、1930年台北、そして21世紀
若松 大祐氏
常葉大学外国語学部グローバルコミュニケーション学科 准教授
コメンテーター: 細見 和弘 (経済学部 非常勤講師)
- 13:55 休憩
- 14:00 **「香港史」とは何か — 歴史と語りを振りかえる**
倉田 明子氏
東京外国語大学大学院総合国際学研究院 准教授
コメンテーター: 菊池 秀明氏 (国際基督教大学 教授)
- 14:50 休憩
- 15:00 **全体討論**
・若松 大祐氏 ・倉田 明子氏 ・細見 和弘 ・菊池 秀明氏
進行: 金丸 裕一
- 15:40 **閉会挨拶**
金丸 裕一
社会システム研究所長／経済学部 教授

2022.11.12 [土曜日]

13:00-15:45

草津市立市民交流プラザ 大会議室

同時オンライン配信

参加申込 [無料]



<https://www.bit.ly/iss221112>

立命館大学社会システム研究所

社会のしくみに関する研究活動を行い、学術文化の向上に寄与することを目的として1998年に設置。狭義の社会システム論や政策・歴史・金融のみならず、社会課題の解決をめざし地域・教育・福祉・健康など広いテーマを扱っている。